

学校名 加須市立樋遣川小学校
所在地 埼玉県加須市下樋遣川427
電話 0480-68-5770

1 本校の概要

加須市は埼玉県の北東部に位置し、県内の市町村で唯一、北関東の群馬・茨城・栃木の3県全てに隣接している。本校は通常学級6、特別支援学級2、児童数103名の小規模校である。今年度の校内研究テーマを「自分の考えを積極的に発信しながら、協力してよりよい生活を創ろうとする児童の育成」とし、委員会活動と連携した読書活動にも力を入れている。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 読書に親しむための取組
- ・ 委員会による読書活動の取組
- ・ 地域図書館や読書ボランティアを活用した取組

(2) 実践の概要

ア 読書に親しむための取組

① 校内における年間読書冊数達成への取組

今年度の校内読書冊数を1～3年生は50冊、4～6年生は3000ページと設定した。

毎月の読書量で「読書のにじ」にシールを貼ったり、年間の目標を達成すると、学年別の鳥を貼ったりする取組を実施している。



② 校内読書週間による取組【家読（うちどく）】

家読（うちどく）を各家庭で実施した。目標時間は読書週間期間中に60分とし、実施方法は読み聞かせ・同じ本を一緒に・同じ部屋でのいずれかで行い、記録用紙への記録をお願いした。第2学期の校内家読平均時間は146分と目標を達成し、家庭からの理解も得ている。

③ タブレットによる読書量調査

今年度より、タブレットによる読書貯金を実施した。タブレットでの管理になり、児童一人一人の読書量の確認が簡単に早くできるようになった。

イ 委員会による読書活動の取組

① スタンプカードの実施

図書委員作成のスタンプカードを配布し、1年間を通して本への関心を高める取組を行っている。さらに雨の日はスタンプを2倍にする工夫を行い、スタンプが貯まった児童には、図書委員特製のしおりをプレゼントした。

② 読書郵便の実施

図書委員の計画で、低・中・高学年のブロックごとに読書郵便を実施した。児童は、おすすめの本を紹介する文とともに、他学年と交流することができた。さらに、返事を付箋に書き、クラスに返却することで、紹介した児童は好きな本を知ってもらえる喜びを感じることができた。



ウ 地域図書館や読書ボランティアを活用した取組

① お話会「たんぼぼ」による読み聞かせ

年間4回ボランティアによる読み聞かせを行い、本との出会いの機会を増やし、本に親しむ気持ちを育てている。



② 加須図書館との連携

学習状況に合った本や教科書に載っている本を毎月届けてもらい、教室に整備することで、本を身近に感じられるよう工夫した。

読み聞かせ

3 成果と今後の課題

(1) 成果

ア 読書に興味を持つ児童が増えた。各家庭における読書への関心も高まってきている。

イ 様々な取組を通して、児童の読書量が増えた。

(2) 課題

ア 個人の読書量に差がある。個人の読書量の充実や読書の幅を広げられるように力を入れていく。

イ 全校での活動を意識的に行うとともに、読書の質の向上に努める。